国土交通省　Press Release

お知らせ

平成２２年９月２２日
太田川河川事務所

小瀬川の河川整備についてご意見をお聞かせください！
～小瀬川水系河川整備計画策定にご協力をお願いします～

国土交通省太田川河川事務所では、現在、広島県と山口県の県境を流れる小瀬川（国管理区間）を対象として、概ね２０～３０年間に行う具体的な河川整備や管理の計画を河川法に基づき作成しています。この計画を「河川整備計画」といいます。

河川整備計画に、関係住民のみなさまからお寄せいただくご意見を反映させるためにアンケート調査を下記のとおり実施します。

１．アンケート内容

小瀬川の現状イメージや今後の整備・管理について

※詳しくは別紙１「アンケート用紙」をご確認下さい。

２．アンケート実施方法

新聞折込、小中学校生徒の保護者へのアンケート用紙配布、関係公共機関へのアンケート用紙の常設を行います。また、太田川河川事務所ホームページからも回答いただけます。

※配布先・常設箇所等の詳細については別紙２をご確認下さい。

アンケートURL　http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/ozegawaseibi/anke1.html

３．アンケート回答締切

平成２２年１０月３１日(日)※当日消印有効

同時資料配付先
広島県政記者クラブ
合同庁舎記者クラブ
中国地方建設記者クラブ
日刊記者クラブ
岩国市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局　太田川河川事務所
副所長　河野　好孝　（こうの　よしたか）
計画課長　友沢　晋一　（ともざわ　しんいち）
住所　広島市中区八丁堀３番２０号
電話　０８２－２２２－９２４６（計画課）

太田川河川事務所ホームページ　http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/

おぜがわの昔と今…そして、これから

「河川整備計画」を作成するうえでは、昔はどうだったのか？　今がどうなのか？　これから先どうすべきか？について考えることが大切だと思います。みなさんも“小瀬川のこれから”について一緒に考えてみませんか？

昭和26年10月の洪水状況
（大竹市西栄）

▲ 昔は、こんな洪水被害もありました

20～30年後の“小瀬川”のあるべき姿とは…。

▲ 地域の方々にもご協力いただいています

今

▲ 洪水を防ぐとともに、人々の暮らしを支えています

← 弥栄ダムの上流では、今も自然の水遊び場として利用されています

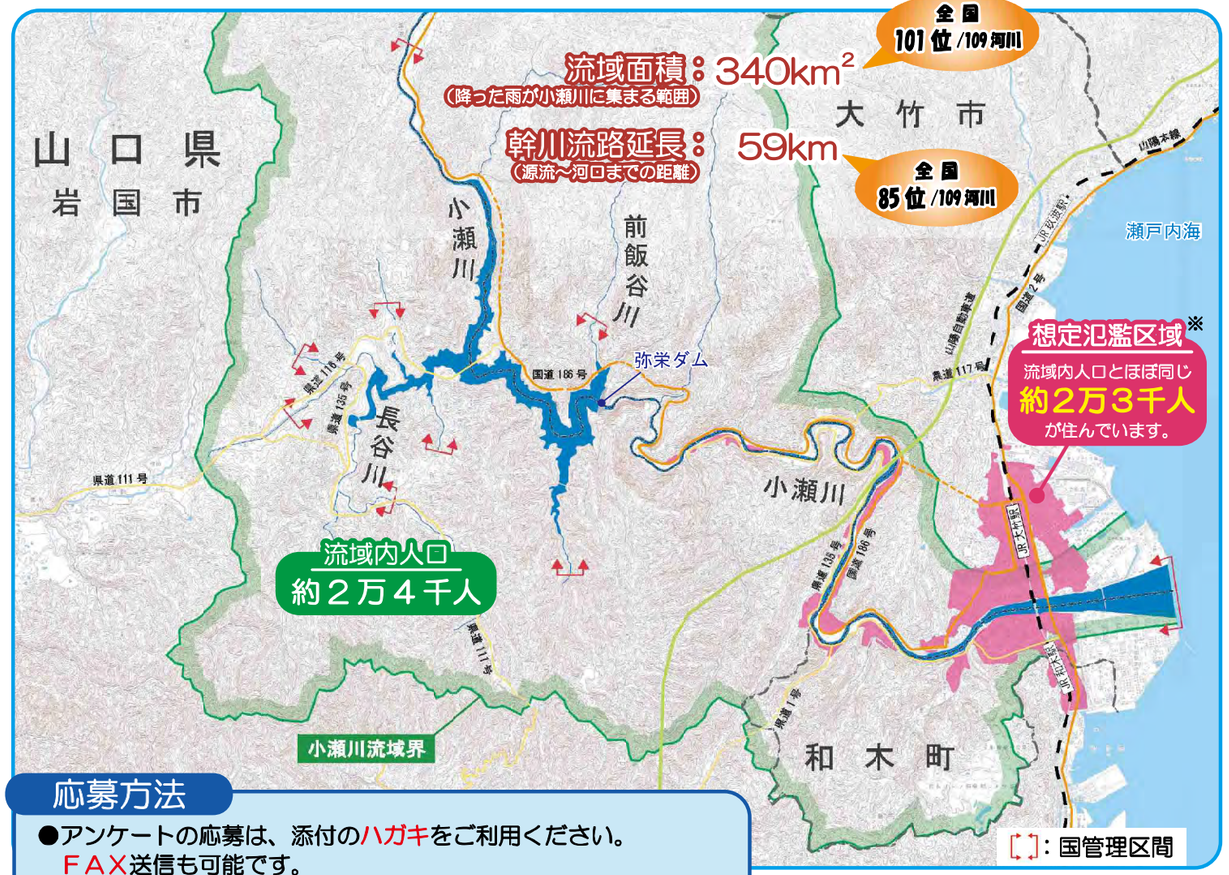
← 毎年春には、伝統行事のひな流しが続いています（中津原水辺の楽校）

← 普段の水かさの時は、水辺を散策できます

別紙 1

広島県と山口県の県境を流れる小瀬川では、国管理区間を対象として、概ね20～30年間に行う具体的な河川整備や管理の計画を作成しています。この計画を「河川整備計画」といいます。

河川整備計画は、みなさまからお寄せいただくご意見を参考にしながら、作成を進めたいと考えています。本アンケートへのご協力をお願いいたします。



※想定氾濫区域…計画で設定している雨が降った時に浸水が想定される最大の範囲（　　）

応募方法

- ●アンケートの応募は、添付のハガキをご利用ください。ＦＡＸ送信も可能です。
- ●太田川河川事務所ホームページからも応募できますので、右記の「小瀬川水系河川整備計画ホームページ」もご覧ください。
- ●各ご家庭に配布させていただきますが、お手元に複数枚届く場合があります。１人１部のご回答も可能です。

☞太田川河川事務所ホームページトップ画面の 河川整備計画 をクリック！

◆なお、本アンケートの結果は、上記の目的以外には一切使用いたしません。
◆ご回答は、無記名として統計的な処理を行いますので、みなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。

料金受取人払郵便

広島支店
承　認
4456

差出有効期間
平成22年11月
30日まで
（切手不要）

郵便はがき

730-8790
908

〔受取人〕
広島市中区八丁堀３番２０号

国土交通省　中国地方整備局
太田川河川事務所　計画課宛

当てはまるものに○をおつけください。

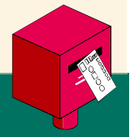
- ●お住まい（市町名：　　）
  地区名：　　）
- ●性　別（１・２）
- ●年　齢（１・２・３・４・５・６・７）
- ●ご職業（１・２・３・４・５・６・７
  ８・９：　　）
- ●現在の地域の居住期間
  （１・２・３・４・５・６・７）

裏面をご覧下さい

－あなたのことについて教えてください－

（お住まい以外は１つに○を 左のハガキ に記入）

- ●お住まい　［市町名：　　地区名：　　］
- ●性別　（1）男性　（2）女性
- ●年齢　（1）20才未満　（2）20才代　（3）30才代　（4）40才代　（5）50才代　（6）60才代　（7）70才以上
- ●ご職業　（1）会社員　（2）自営業　（3）農業　（4）漁業　（5）公務員　（6）主婦　（7）学生　（8）無職　（9）その他
- ●現在の地域に何年間お住みですか？
  （1）１年未満　（2）１～５年未満　（3）５～10年未満　（4）10～20年未満　（5）20～30年未満　（6）30年以上　（7）住んだことがない



お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局
太田川河川事務所 計画課
TEL (082) 222-9246 / FAX (082) 222-2432

※お問い合わせ等は、平日（月～金）の午前10時～午後5時までにお願いします。

小瀬川の現状イメージや今後の整備・管理についてお聞きします。

Q１「洪水・高潮※対策」について、お聞かせください。

Q1-1. 現在の小瀬川は、洪水に対して不安を感じますか。（１つに○）

1. 感じる　2. 感じない　3. わからない

Q1-2. 前の設問 Q1-1 で「1. 感じる」と回答された方にお聞きします。（複数回答可）
小瀬川で洪水が起こる場合にそなえて、今後どのような対策が必要だと思いますか。

1. 堤防を高くしたり、壊れないようにする
2. 川をひろげて、たくさんの水が流れるようにする
3. 川の土砂や大きな木などを取り除いて、たくさんの水が流れるようにする
4. 上流のダムで洪水をためて、川を流れる水の量を調節する
5. 日ごろから洪水にそなえて、みんなで訓練をする
6. 洪水の時に、早く、わかりやすい情報を住民が入手できるようにする
7. その他（　回答用紙に記入　）

平成 17 年 9 月洪水では、水かさが増して、川岸が削られる被害が発生！

Q1-3. 現在の小瀬川は、高潮に対して不安を感じますか。（１つに○）

1. 感じる　2. 感じない　3. わからない

Q1-4. 前の設問 Q1-3 で「1. 感じる」と回答された方にお聞きします。（複数回答可）
小瀬川で高潮が起こる場合にそなえて、今後どのような対策が必要だと思いますか。

1. 堤防を高くしたり、壊れないようにする
2. 日ごろから高潮にそなえて、みんなで訓練をする
3. 高潮の時に、早く、わかりやすい情報を住民が入手できるようにする
4. その他（　回答用紙に記入　）

※高潮･･･台風や発達した低気圧により、海水面が吸い上げられ、異常に高くなる現象

Q２「水の利用」について、お聞かせください。（１つに○）

Q2-1. 小瀬川の水は、みなさんの生活のために利用されていますが、現在、水が足りないと感じますか。

1. 感じる　2. 感じない　3. わからない

Q2-2. 前の設問 Q2-1 で「1. 感じる」と回答された方にお聞きします。みなさんの生活が困らないように小瀬川の水量を保つためには、今後どうすることが望ましいと思いますか。

1. 日ごろから、みんなで節水をする
2. みんなで話し合って、上手に水を使う
3. ダムで水をたくわえたり、流したり上手に調節する
4. その他（　回答用紙に記入　）

Q３「河川環境」について、お聞かせください。

Q3-1. 現在の小瀬川の河川環境に対して満足していますか。（１つに○）

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば不満である
4. 不満である
5. わからない

Q3-2. 前の設問 Q3-1 で「3. どちらかといえば不満である」または「4. 不満である」と回答された方にお聞きします。なぜ、不満だと感じますか。（複数回答可）

1. コンクリートが多く、自然な感じがしない
2. 魚や鳥などの生き物が少ない
3. 川の中に草地や樹林が多く、レキ河原が少ない
4. 河口に緑が少ない
5. 水がきたない
6. その他（　回答用紙に記入　）

Q3-3. 洪水や高潮に対して安全性を確保するためには、現在の小瀬川の河川環境に手を加えても良いと思いますか。（１つに○）

1. 安全性を向上させるためには、河川環境に手を加えることはやむをえない
2. 河川環境も大事だが、多少、手を加えることはやむをえない
3. 河川環境は大事なので、手を加えるべきではない
4. その他（　回答用紙に記入　）

ＦＡＸ（０８２）－２２２－２４３２

ＦＡＸ送信の場合は、郵便はがき印刷面（おもて・うら）を送信ください。

Q４「川の利用場所」について、お聞かせください。

Q4-1. 小瀬川や弥栄ダム周辺には、みなさんの健康・学習・憩いのための場所として、遊歩道・水辺の楽校（がっこう）※・レクリエーション施設等を設けていますが、普段利用していますか。（１つに○）

1. 主に小瀬川を利用している　⇒　Q4-2　、Q4-4　へ
2. 主に弥栄ダム周辺を利用している　⇒　Q4-2　、Q4-4　へ
3. どちらも利用していない　⇒　Q4-3　、Q4-4　へ

※水辺の楽校･･･国土交通省で平成８年度より行っている、水辺での活動を安全かつ充実したものとするための河川整備

Q4-2. 利用目的は何ですか。（複数回答可）

1. 川遊び　2. 魚つり　3. 潮干狩り　4. レジャー（ピクニックやバーベキューなど）
5. スポーツ　6. 散歩　7. 自然観察　8. 通勤・通学　9. その他（　回答用紙に記入　）

Q4-3. 利用していない理由は次のうちどれですか。（複数回答可）

1. 水が汚れている　2. ゴミが多い　3. 川まで遠い　4. 川に近づきにくい
5. 危ない　6. 行きたい施設がない　7. 興味がない　8. その他（　回答用紙に記入　）

Q4-4. 小瀬川や弥栄ダム周辺をもっと利用しやすくするためには、今後何が必要だと思いますか。（複数回答可）

1. 遊歩道　2. 公園（遊具）　3. 駐車場　4. 水辺まで入れる通路（階段）
5. 良好な水質　6. 水泳・水遊びのできる空間（河原）　7. 歴史・文化伝承（でんしょう）の場
8. 自然を学習できる場　9. 多くの生物が生息できる環境　10. ゴミの減量・美化活動
11. 小瀬川・弥栄ダムのイベントや取り組みなどの情報提供　12. 今のままでよい
13. その他（　回答用紙に記入　）

Q５「河川清掃や除草などの維持管理」について、お聞かせください。（１つに○）

Q5-1. 現在、小瀬川や弥栄ダム周辺には、ゴミや雑草の量が多いと思いますか。

1. 思う　2. 思わない　3. わからない

Q5-2. 前の設問 Q5-1 で「1. 思う」と回答された方にお聞きします。
ゴミや雑草の少ない小瀬川を目指すためには、今後どうすることが望ましいと思いますか。

1. 国（河川管理者）が川のゴミ拾いや除草をする
2. 国（河川管理者）と周辺住民が協力して、川のゴミ拾いや除草をする
3. 川にゴミを捨てないように、国（河川管理者）から、より一層呼びかけを行う
4. その他（　回答用紙に記入　）

Q６ その他、小瀬川の整備や管理に関するご意見・ご要望を自由にご記入ください。

以上、ご協力ありがとうございました。

回答らん 平成 22 年 10 月 31 日までにご投函ください。

Q１
Q1-1：１・２・３
Q1-2：１・２・３・４・５・６・７（　　）
Q1-3：１・２・３
Q1-4：１・２・３・４（　　）

Q２
Q2-1：１・２・３
Q2-2：１・２・３・４（　　）

Q３
Q3-1：１・２・３・４・５
Q3-2：１・２・３・４・５・６（　　）
Q3-3：１・２・３・４（　　）

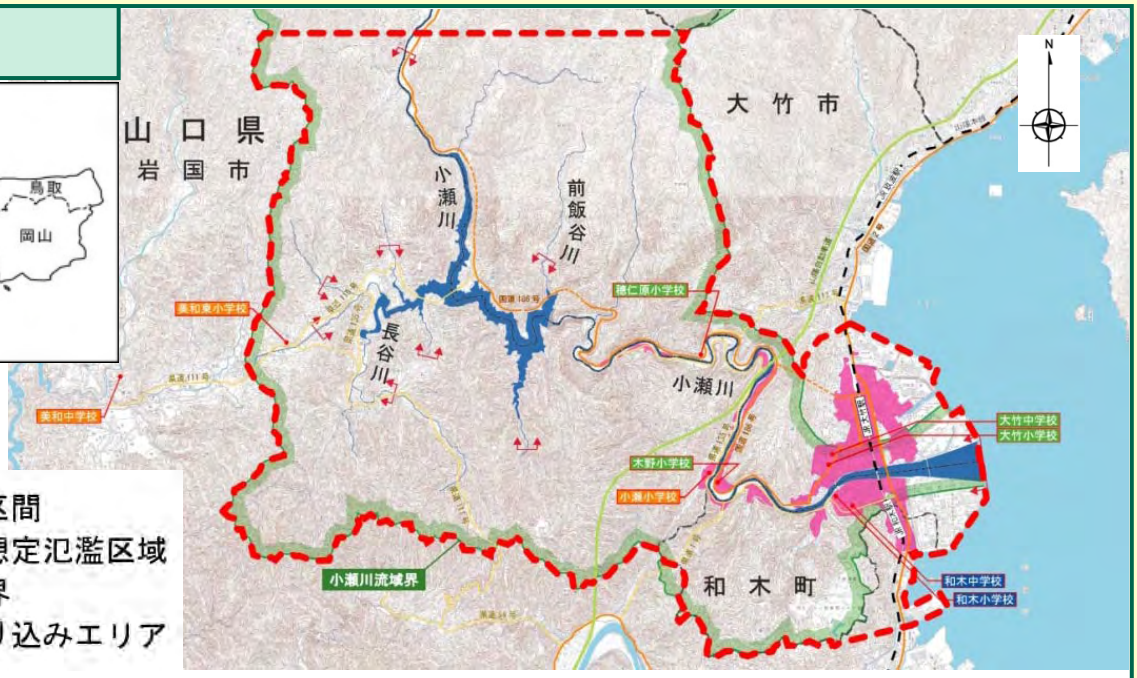
Q４
Q4-1：１・２・３
Q4-2：１・２・３・４・５・６・７・８・９（　　）
Q4-3：１・２・３・４・５・６・７・８（　　）
Q4-4：１・２・３・４・５・６・７・８・９・10・11・12・13（　　）

Q５
Q5-1：１・２・３
Q5-2：１・２・３・４（　　）

Q６：自由意見

別紙２

対象範囲



1）新聞折り込み　9月27日（月）朝刊予定

●新聞折り込みエリア：広島県（大竹市）
山口県（岩国市、和木町）

2）小中学校を通じた配布

●対象：小瀬川流域内に所在する小中学校の保護者
（小学校６校、中学校３校）

3）公共機関等に常設

●常設場所

- 大竹市：大竹市役所、大竹支所、木野支所、総合体育館、栄公民館、コミュニティサロン栄町、コミュニティサロン元町（７箇所）
- 岩国市：岩国市役所、美和総合支所、小瀬出張所（３箇所）
- 和木町：和木町役場、和木町文化会館、和木町図書館、和木町保健相談センター、和木町総合福祉会館（５箇所）
- 広島県：県庁、広島県西部水道事務所（２箇所）
- 山口県：県庁、小瀬川工業用水道事務所（２箇所）
- 国土交通省：太田川河川事務所、小瀬川出張所
弥栄ダム管理所（３箇所）

4）ホームページ

●太田川河川事務所ホームページからも回答いただけます。

http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/ozegawaseibi/anke1.html